

せいよ地域おこし協力隊員募集要項

西予市は約515平方キロメートルの広大な面積を有し、西は宇和海に面し、東は四国カルスト台地に連なる山々が広がります。海拔0メートルの臨海部から内陸部の平野、そして標高1,400メートルの山間部まで、変化に富んだ地形から、美しく豊かな自然環境や景観、多様な産業や人々の営みがあり、その多様性が最大の魅力の1つです。また、海、山、里、それぞれの地域に特色のある祭りや行事残り、多くの歴史や文化に触れ合えるまちです。

市内には、「自分たちの地域は、自分たちの手で」を基本理念として、地域が主体性を持って地域づくりに取り組んでいる27地域づくり組織（団体）があります。広域な当市において、地域が抱える課題は様々であり、特色ある取組みを行っているところです。

今回、そうした市内の地域づくり組織からの求めとして、地域の一員として地域で自立・定住し、地域の将来を担う人材を“せいよ地域おこし協力隊員”として募集します。

1 活動地域

城川町遊子川地区

2 支援団体

遊子川地域活性化プロジェクトチーム

3 募集人数

1名

4 業務・活動概要、応募条件

西予市職員、市民、関係団体等と連携しながら、別添の受入・活動計画書に基づく業務を遂行する。

【応募条件】

(1) 次に該当する人が応募できます。

①生活の拠点を3大都市圏（注1）と政令指定都市又は地方都市（過疎、山村、離島、半島等の地域に該当しない市町村）としており、せいよ地域おこし協力隊員として採用後、西予市に住民票を異動し、地域が指定する住宅に居住することができる方。

（注1）3大都市圏：埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県及び奈良県

②普通自動車運転免許証を取得している方、若しくは着任日までに取得を予定している方。

③住民と協力しながら、積極的に地域づくり活動のできる方

④コミュニティビジネス・ソーシャルビジネスに興味のある方

⑤任期終了後、活動地域において起業・定住に意欲がある方

(2) 次に掲げる条件の何らかに該当する人は応募することができません。

①成年被後見人又は被保佐人。

②禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人。

5 委嘱及び期間

(1) 西予市から委嘱を受けます（市との雇用関係なし）。

(2) 令和7年4月1日以降の採用の日から採用年度の年度末までを一区切りとし、年度更新により最長3年まで。

（活動実績などにより更新をします。）

6 報償費

月額233,000円

給与ではなく業務への報酬となります

社会保険ではありませんので、国民健康保険等は自己負担となります

7 待遇及び福利厚生

(1) 雇用の形態ではなく、業務の委嘱となります。

(2) 西予市と受入地域づくり組織又は中間支援組織が地域おこし協力隊の活動に要する支援業務について委託契約を締結します。隊員の活動に対する支援、生活上の相談、定住に向けた支援など、直接的な支援については、受入地域づくり組織又は中間支援組織が行います。

(3) 住宅は、受入地域づくり組織又は中間支援組織が準備した物件を無償貸与又は個人が借りた家賃を補助（上限5万円）します。光熱水費等は、自己負担となります。

(4) 活動に使用する車両については、必要に応じ、受入地域づくり組織又は中間支援組織が貸与します。

(5) 活動に関連する活動費は受入地域づくり組織又は中間支援組織から支給します。

8 サポート体制

(1) 地域おこし協力隊事業統括担当課（まちづくり推進課）に、個人事業主型の地域おこし協力隊相談担当者を配置します。

(2) 配属される地域づくり組織においても、地域担当職員等を配置し、隊員への支援や地域とのパイプ役を担います。

(3) 受入する支援団体（地域づくり組織等）において、スムーズに地域や業務に溶け込めるよう、地域での暮らしや業務・定住をサポートするための体制を整えています。

9 応募手続

(1) 応募期間

令和7年1月15日から随時受付

※予算の範囲内で募集を中止します

(2) 提出書類

- ・せいよ地域おこし協力隊応募用紙
- ・履歴書
- ・レポート

※複数のミッションを併願する場合、それぞれにレポートが必要です

【記入上の注意事項】

- ・履歴書には顔写真を貼付してください
- ・職務経歴書は必要に応じて添付してください。
- ・レポート（1,600字程度。書式は自由）
- ・レポートテーマ

地域おこし協力隊（個人事業主型）に応募した動機や地域を選定した理由、そのミッションに対して自分にできること・やりたいこと・役割、任期後の定住に向けた計画や考えなど、これまでの経験を全て含めて書いてください。

※提出された個人情報については本公募のみに使用し、その他の目的には使用しません。

(3) 応募先

〒797-8501

愛媛県西予市宇和町卯之町三丁目434番地1

西予市役所政策企画部まちづくり推進課地域おこし協力隊担当 行

(4) 問い合わせ先

西予市政策企画部まちづくり推進課 地域振興係（地域おこし協力隊担当）

電話番号：0894-62-6403 ファックス番号：0894-62-6501

メールアドレス：machidukuri@city.seiyo.ehime.jp

10 選考方法

(1) 【一次選考】

受付期間終了後、書類審査及びWEB面接の上、可否の結果を応募者全員に文書等で通知します。

(2) 【二次選考】

一次選考合格者を対象に、地域の方及び市役所職員との面談等を実施します。

日時、場所等については、一次選考結果通知でお知らせします。

※二次選考会場までの旅費は旅費規程に準じて計算し、3万円を上限に支給します。

11 最終選考結果の通知

二次選考終了後、速やかに二次選考受験者に文書等で通知します。

※選考の経過及び結果についての問い合わせには応じられませんのでご了承ください。

せいよ地域おこし協力隊受入・活動計画書

1. 団体名 遊子川地域活性化プロジェクトチーム
2. 隊員希望人数 1名
3. 隊員の活動地域 西予市城川町遊子川地域
4. 隊員の活動期間（予定） 委嘱の日から3年間
5. 居住地
（住所）西予市城川町遊子川地区内
（家賃）約 25,000 円
6. 活動車両の有無・借上料
有 30,000 円程度
7. 隊員の活動概要
○地域資源を活用した農産物（大玉トマト）の生産、6次化
8. 隊員の定住に向けての支援概要
○農産物の生産、加工などの専門技術の習得支援
○先進地視察等、スキルアップへ向けた各種研修等の費用補助
○住宅の提供（地区内空き家等の斡旋）
○農地の提供（地区内耕作放棄地等の斡旋）
○地域コミュニティへの参加サポート
9. 連携する団体・事業所等
遊子川地域活性化プロジェクトチーム、企業組合遊子川ザ・リコピンズ
遊子川地域づくり活動センター
10. 活動計画 別紙1のとおり
11. 業務計画経費内訳 別紙2のとおり
12. 特記事項

別紙 1

隊員年間活動計画

1 活動内容

農業の基礎技術を習得し、野菜（夏秋トマト）の栽培に必要な知識及び技術研修を行う。
また、農産物加工や需要拡大を含め中山間地における経営安定化に係るノウハウを学ぶ。

- 農業基礎技術の習得（草刈作業・剪定・堆肥づくり・農機具の取扱等）
- 定植から出荷までの栽培管理技術及び安定経営化研修
- 省力化及び低コスト農業のノウハウ
- ハウス等関連設営及び維持管理技術
- 生産物の品質向上や病害抑制のための管理技術
- 農産物加工品技術研修・加工品開発、市場調査による消費者ニーズの把握、販促、販路の研究などマーケティング力の向上
- 6次産業化や農工商連携を意識した、ビジネスモデルの研究・実践
- 遊子川トマト等の PR

2 活動計画スケジュール （1年目）

年 月	活動時間	内 容
4 月	約 160 時間	遊子川地区探訪 地域住民との交流
5 月	約 160 時間	トマト栽培基礎技術研修 地域住民との交流
6 月	約 160 時間	トマト栽培基礎技術研修 SNS 等での発信
7 月	約 160 時間	トマト栽培基礎技術研修 加工品製造研修 SNS 等での発信
8 月	約 160 時間	トマト栽培基礎技術研修 加工品製造研修 SNS 等での発信
9 月	約 160 時間	トマト栽培基礎技術研修 加工品製造研修 SNS 等での発信
10 月	約 160 時間	トマト栽培基礎技術研修 加工品製造・販売研修 SNS 等での発信
11 月	約 160 時間	トマト栽培基礎技術研修

		加工品製造・販売研修 SNS 等での発信
1 2 月	約 160 時間	トマト栽培基礎技術研修 加工品製造・販売研修 SNS 等での発信
1 月	約 160 時間	加工品製造・販売研修 先進地等視察・研修 SNS 等での発信
2 月	約 160 時間	農業基礎技術研修 加工品製造・販売研修 SNS 等での発信
3 月	約 160 時間	農業基礎技術研修 加工品製造・販売研修 SNS 等での発信
活動時間計	約 1,920 時間	

(2 年目)

年 月	活動時間	内 容
4 月	約 160 時間	トマト栽培基礎技術研修 農産物販売研修 加工品の企画・開発 SNS 等での発信
5 月	約 160 時間	トマト栽培基礎技術研修 農産物販売研修 加工品の企画・開発 SNS 等での発信
6 月	約 160 時間	トマト栽培基礎技術研修 農産物販売計画 加工品の企画・開発 SNS 等での発信
7 月	約 160 時間	トマト栽培基礎技術研修 農産物販路開拓 加工品の企画・開発 SNS 等での発信
8 月	約 160 時間	トマト栽培基礎技術研修 農産物販売・販路開拓 加工品の企画・開発

		SNS 等での発信
9 月	約 160 時間	先進地等視察・研修 トマト栽培基礎技術研修 農産物販売・販路開拓 加工品の企画・開発、販路開拓研修 SNS 等での発信
10 月	約 160 時間	トマト栽培基礎技術研修 農産物販売・販路開拓 加工品の企画・開発 SNS 等での発信
11 月	約 160 時間	トマト栽培基礎技術研修 農産物販売・販路開拓 加工品の企画・開発 SNS 等での発信
12 月	約 160 時間	農業基礎技術研修 農産物販売・販路開拓 加工品の企画・開発 SNS 等での発信
1 月	約 160 時間	農産物生産計画 加工品の企画・開発・販路計画 SNS 等での発信
2 月	約 160 時間	トマト生産計画 加工品の企画・開発・販路計画 SNS 等での発信
3 月	約 160 時間	トマト生産計画 加工品の企画・開発・販路確保 SNS 等での発信
活動時間計	約 1,920 時間	

(3 年目)

年 月	活動時間	内 容
4 月	約 160 時間	トマト栽培基礎技術研修・生産計画 加工品の企画・開発・販路確保 地域情報動画・SNS 等での発信
5 月	約 160 時間	トマト栽培基礎技術研修・生産計画 加工品の企画・開発・販路確保 先進地等視察・研修 SNS 等での発信
6 月	約 160 時間	トマト栽培基礎技術研修・生産計画・販路開拓 加工品販売販路確保 SNS 等での発信

7 月	約 160 時間	トマト栽培基礎技術研修・生産計画・販路開拓 加工品の製造 SNS 等での発信
8 月	約 160 時間	トマト栽培基礎技術研修・生産計画・販路開拓 加工品の製造 SNS 等での発信
9 月	約 160 時間	トマト生産・販売促進 加工品の製造 SNS 等での発信
10 月	約 160 時間	トマト生産・販売促進 加工品の製造 SNS 等での発信
11 月	約 160 時間	トマト生産・販売促進 加工品販売促進（イベント等） SNS 等での発信
12 月	約 160 時間	トマト生産・販売促進 加工品販売促進（イベント等） SNS 等での発信
1 月	約 160 時間	トマト生産・販売促進 加工品販売促進（イベント等） SNS 等での発信
2 月	約 160 時間	トマト生産・販売促進 加工品販売促進（イベント等） SNS 等での発信
3 月	約 160 時間	トマト生産・販売促進 加工品販売促進（イベント等） SNS 等での発信
活動時間計	約 1,920 時間	